



社会医療法人財団 石心会

川崎幸病院

川崎幸病院
泌尿器科部長

鈴木 理仁 先生

尿もれ・尿失禁 ～恥ずかしがらずに治しましょう～

- 日本泌尿器科学会専門医・指導医
- 日本医師会認定産業医
- 日本がん治療認定医
- 医学博士（東京医科歯科大学）
- 日本ミニマム創泌尿器内視鏡外科学会会員
- 日本内分泌学会会員
- 日本骨粗鬆症学会会員

年齢を重ねていくと、身体の不快な症状に悩まされることがどうしても多くなってきます。尿もれ（尿失禁）もその一つ。尿に関するトラブルに不安を感じ、旅行やスポーツを楽しめなくなってしまいう方も多いのではないのでしょうか？

じつは、尿もれ・尿失禁のお悩みは女性に多いです

女性は男性に比べて尿道の長さが5分の1ほどしかなく、また出口まで直線的に伸びているということもあり、尿トラブルで悩む女性は少なくありません。しかし、女性にとってはデリケートな部分の病気のため、病院へ足を運ぶことをためらい、ひとりで悩んでしまう場合もあると思います。

尿もれにはタイプあります

せきやくしゃみなどでお腹に圧力がかかったときに少量の尿がもれる「腹圧性尿失禁」。突然の強い尿意のためトイレまで我慢できずにもらしてしまう「切迫性尿失禁」。前立腺肥大などの排尿障害のため、膀胱にたまった尿があふれてしまう「溢流性尿失禁」。以上のように尿もれにはタイプがあります。どのタイプかをしっかりと診断し、適切な治療を行うことが大切です。なお、腹に圧力がかかったときに尿がもれる「腹圧性尿失禁」が尿漏れの約5割を占めるといわれています。

尿もれの治療

尿もれの治療には、骨盤底の筋力を強化する方法、薬物療法、手術療法などがあります。軽度の尿もれは骨盤底筋訓練や薬を用いた治療が選択されますが、効果がみられない場合には手術という選択もあります。尿もれの手術には「TOT手術」という方法があります。この手術はメッシュのテープを尿道の下に通して尿もれを抑制する手術で、下腹部の恥骨直上付近に約5mmの小さなキズ2ヶ所で行える手術で、術後特に問題なければ2,3日で退院できる身体にやさしい治療法です。

地域の皆様が気軽に受診できる泌尿器科を目指して

当院泌尿器科では、患者さん一人ひとりの年齢・生活スタイル・治療に求めること・人生観などに合わせて、その患者さんにとって最適な治療を提供し、地域の皆様が気軽に受診できる泌尿器科にしていきたいと思っています。泌尿器のトラブルによる不快な症状を改善させて、いきいきとした毎日を楽しめるように支援していきたいと考えています。

第二川崎幸クリニック

泌尿器科



(受診予約)

☎ : 044-511-2112

川崎市幸区都町39-1

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	中村 文彦	中村 文彦	善山 徳俊	永田 雅人	横山 和秀	善山 徳俊
	担当医交代制	中村 圭輔	中村 文彦	岩井 秀憲	中村 真波	担当医交替制
午後	中村 文彦	鈴木 理仁	中村 文彦	田村 公嗣	横山 和秀	
	山田 幸男	中村 文彦	山中 弘行	岩井 秀憲	中村 真波	

※赤字は女性医師